

みずほCustomer Desk Report 2016/11/24 号(As of 2016/11/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	111.02	1.0633	118.02	1.0110	1.2421	0.7408
SYD-NY High	112.98	1.0644	118.99	1.0181	1.2468	0.7446
SYD-NY Low	110.86	1.0527	117.71	1.0093	1.2360	0.7373
NY 5:00 PM	112.46	1.0549	118.75	1.0170	1.2449	0.7385
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	13.125/13.625	△25RR	0.245	Yen Call Over		
NY DOW	19,083.18	59.31	債券市場	日本2年債	-0.1540	-
NASDAQ	5,380.68	▲ 5.67		日本10年債	0.0330	-
S&P	2,204.72	1.78		米国2年債	1.1228	3.6bp
日経平均	-	-		米国5年債	1.8321	5.6bp
TOPIX	-	-		米国10年債	2.3498	3.8bp
シカゴ日経先物	18,440	215.00	為替市況	独10年債	0.2620	4.1bp
ロンドンFT	6,817.71	▲2.01		英10年債	1.4490	8.7bp
DAX	10,662.44	▲51.41		豪10年債	2.7040	3.2bp
ハンセン指数	22,676.69	▲ 1.38		USD/CNH	6.9545	0.0425
上海総合	3,241.14	▲ 7.21		ドルインデックス	101.67	0.63
USDJPY 3M Vol	12.26	0.29%	商品市況	CRB指数	187.685	0.12
USDJPY 6M Vol	12.41	0.27%		NY金	1,192.40	▲21.70
EURJPY 3M Vol	10.95	▲0.04%		WTI	47.960	▲0.07
EURJPY 6M Vol	12.22	▲0.04%		Dubai Spot	45.70	▲0.32

アジア	ドル円は動意に乏しい展開。朝方111.02レベルでアジア時間をオープンしたドル円は、東京市場が休場となる中で、特段目立った材料もなく小幅な値動きに留まる。110.95-111.17と狭いレンジでの揉み合い推移が継続し、結局朝方の水準から若干円高の110.97レベルでロンドン時間に渡った。(香港14:30)
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は小幅推移にて方向感に欠ける動き。110.97レベルでオープンすると、動意に乏しい推移が継続。後半は米長期債利回りが値を上げた事を背景に111.25レベルでNYへ渡った。ポンドドルは横ばい。1.2413レベルでオープン。11月のユーロ圏購買担当者景気指数速報値の総合指数が54.1(前月53.3)と今年最高の結果となるも、マーケットの反応は限定的。材料難の中ポジション調整売りに1.2368まで値を下げ、結局1.2416レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ロブリ- 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	東京市場が休場で米国も感謝祭を控え、流動性が低下する中、海外市場で111円丁度狭みのレンジでの推移が続いたドル円は111.25レベルでNYオープン。休み前で積極的な取引は手控えられると思われていたドル円は、朝方は変動の大きいことで知られる米10月耐久財受注ヘッドラインが予想を大きく上回り、除輸送用機器も拡大ペースが加速したことを好感し、ドル円は112円を上抜けし、112.48まで上昇する。その後は米10月新築住宅販売件数が予想を下回ったものの、同時に発表のミシガン大学消費者信頼感指数(確報値)が現在、先行の景況感が共に速報値を上回ったことから、その後も112.50を試す動きが継続すると112.49まで上昇する。米週間石油在庫統計で在庫減が発表されるとマフィス圏で推移していたエネルギー関連株が切り返す展開に、株式市場もプラス幅を拡大したことから112.98まで上伸する。午後は、休み前の調整から反落し、FOMC議事録は特にサプライズもなく、ドル円の反応は限定的となり112.46レベルでクロスした。一方、ユーロドルは、ECB国債貸し出し拡大の方法を模索しているとの報道に1.0600まで下落したものの、ユーロ圏11月PMIが予想を上回ったことから下げ渋り、1.0613レベルでNYオープン。朝方は米経済指標結果を受け再びドル買いが強まったことから、先週末に付けた安値1.0569を下抜けし、1.0527まで下落する。しかしその後が調整からドル売りが優勢となったことから下げ渋り、1.0566まで戻し、1.0549レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:伊藤・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月23日	-	日 東京休日(勤労感謝の日)	-	-
	17:30	独 マークイット製造業/サービス業/総合PMI・速報値	11月 54.4/55.0/54.9	54.8/54.0/55.0
	18:30	欧 マークイット製造業/サービス業/総合PMI・速報値	11月 53.7/54.1/54.1	53.3/52.9/53.3
	22:30	米 耐久財受注/除輸送用機器(前月比)・速報値	10月 4.8%/1.0%	1.7%/0.2%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 251K	250K
11月24日	0:00	米 ミシガン大学消費者マインド	11月 93.8	91.6
	4:00	米 FOMC議事要旨公表	-	-

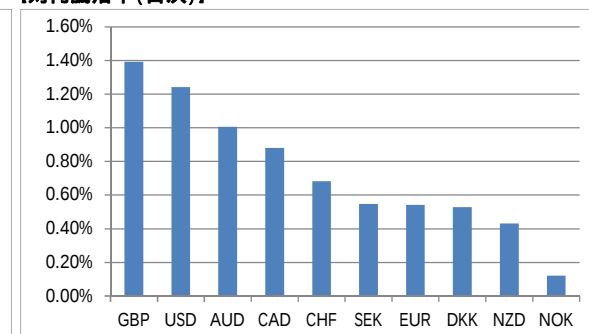
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月24日	16:00	独 GDP・確報値(季調済/前期比)	第3Q 0.2%	0.2%
	18:00	独 IFO企業景況感指数(総合/現況/期待)	11月 110.5/115.0/106.0	110.5/115.0/106.1
	-	米 NY休場(感謝祭)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.90 - 113.00	1.0500-1.0600	118.00-119.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル円は続伸した。米10月耐久財受注や米11月ミシガン大消費者信頼感指数などの市場予想を上回る良好な結果を受け、米10年債利回りが2.4%台まで上昇したことやNYダウが続伸したこと等を背景に、ドル円も112円台後半まで上値を伸ばした。本日のドル円は揉み合う展開を予想。前日の堅調な米経済指標や過去最高値を更新したNYダウ等の動きを受け、本日の日経平均も底堅い推移が予想され、ドル円を下支えするだろう。一方、米10年債利回りの上昇が一服して2.3%台半ばまで下げていることや、本日は主だった経済指標の発表も予定しておらず米国休日を前にしたポジション調整の動きも相応に予想され、上値を重くしそうだ。